総務部　厚生・保険課

千葉県ヤクルトの健康経営「戦略マップ」2024

解決すべき経営上の課題
＜従事者（社員）の健康意識啓蒙＞

健康の３要素である
「適度な運動」
「バランスのとれた栄養・食生活」
「休養・睡眠」
を意識した生活を心がけ、就労時間中のパフォーマンスを高める

定期的な健診と健診結果の活用により、疾病予防や心の健康対策を推進する

自らが健康になり、顧客に対する健康訴求ができるように、ヘルスリテラシーを高める

健康経営における重点施策

定期健康診断および特定健診・特定保健指導等の事後措置

メンタルヘルス総合対策

禁煙対策

感染症対策

働き方改革

健康知識の向上・実践（ヘルスリテラシー）

取引先※の健康経営の支援

健康投資

従事者教育

健康経営推進担当（厚生・保険課）による働きかけ

産業医による指導

外部EAP（臨床心理士等心理専門職）による研修や心のケア

喫煙による影響に関する情報提供

新型コロナおよびその他の感染症に関する情報提供

労働に関する法令に伴う研修会

健康研修会の実施（外部講師）

「健康経営だより」作成および配付・ポスター掲示による情報提供

菌の科学性訴求

健康経営の仕組み

【健康課題の把握と対策】
・健康診断後受診勧奨、事後措置
　-特定保健指導
　-要精密検査未受診者面談
　-労災二次健診
・メンタルヘルス対策
　-ストレスチェック実施、分析
　-セルフケア、ラインケア
　-不調者対応
　-第三者による相談窓口設置
・オンライン禁煙外来（健保）
・感染症
　-新型コロナ、インフルエンザ、その他感染症
・健康経営アンケート

【法改正への対応・管理職への理解促進】
・育児、介護休業
・働き方改革関連法
・労働安全衛生法　等

【その他疾病対策・予防】
・ヤクルト健康21（健保）
・ラジオ体操
・ヘルスケア助成金
・自社特定保健用食品、機能性表示食品の飲用助成

【健康経営を支える仕組み作り】
・衛生委員会の運営
・みんなの健康応援隊による支社ごとの支援

サプライチェーン※対象の健康経営支援

YL、CYL、専任エステティシャン対象の健康診断

※取引先とはYL・CYL・専任エステティシャンを指す。

※サプライチェーンとは「オフィスでヤクルト」の対象企業や「シニア腸活」対象高齢者施設を指す。

健康投資効果

具体的な行動指標（KPI）

定期健康診断および特定健診・特定保健指導（100％維持）

健康診断の要精密検査者再検査受診率（2023　78.7％→目標80％）

適性体重維持率（2022　63.6％→目標70％）

ストレスチェックによる高ストレス者率（2023　14.3％→目標10.0％）

喫煙率（2023　23.9％→目標15.0％）

敷地内・就業時間内禁煙（100％維持）

長時間労働発生の抑制（目標45ｈ以上0人）

年次有給休暇取得率（2023　62.2％→目標80％）

サプライチェーンの従業員対象健康教室・情報提供（目標100回）

健康診断受診者数（2023　380人→1,000人）※いずれは全員受診が目標

期待する効果

企業理念の実現

疾病や心の健康（メンタルヘルス）による休職を防ぐ

従事者およびサプライチェーンの労働生産性向上
・ｱﾌﾞｾﾝﾃｨｰｽﾞﾑの低減
・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｨｰｽﾞﾑの低減
・ﾜｰｸｴﾝｹﾞｲｼﾞﾒﾝﾄの向上

＜中期計画2024目標達成＞
売上高　24,000百万円
乳本数　660,000本/日
　　人口比10.9％
営業利益率　5％

社員の幸せ＋ありがとうの笑顔あふれる地域社会づくり